

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	3カ月に1回、身体拘束委員会が開催され現状の介護支援の振り返りが行われている。年2回、身体拘束の研修が行われているが、職員の改善の為の情報共有が行われていない。	全職員が自分の介護が身体拘束になっていないか、きちんと確認できるようにする。	研修の具体的な事例を元に、利用者様個々に時間を設け、検討していく。	12ヶ月
2	9	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握が不十分な時がある。	これまでの生活歴を把握し、利用者様の意向をできるだけ反映できるようにする。	アセスメントシートを各利用者の担当者が作成し、得られた情報を基にケアの改善に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月